

事務事業シート (概要説明書)

事務事業名		地域人材、外部人材活用事業		経費区分	総合計画	
上位施策等	基本目標No	4	名称	郷土を愛し豊かな心と創造力を育むまちづくり	事業開始年度	
	政策No	1	名称	子どもたちの豊かな心と創造力を育む	事務区分	■自治事務
	基本施策No	3	名称	家庭・地域と連携して学校教育を充実する		□法定受託事務
	主要施策No	1	名称	家庭や地域との連携、協力の推進	担当部名	教育部
根拠法令					担当課・係名	学校教育課学校教育係
事業概要	事業の必要性・実施の背景	<p>地域のつながりが薄れている中で、子育てや子どもの教育に行き詰まり孤立する家庭も増えている。そのような状況の中では学校教育の効果も上がらず、児童生徒の安全も守ることができない。校区活性化協議会等と連携し地域の協力を得て支援していく必要がある。</p> <p>また、地域を支える各分野の専門家を指導者として学校に招き、児童生徒に指導をしてもらうことで、子どもたちの豊かな心と、郷土を愛する心を育てる必要がある。</p>				
	目的 (何をどうするために)	組織的に、学校外から教育現場に優れた人材を迎え入れ、学校教育の多様化への対応とその活性化を図るため、知識・技能を持つ社会人の学校への活用を進める。また、部活動への外部指導者の活用を進める。				
	目標 (何がどうなれば達成か)	学習やスポーツに意欲を持ち、地域の人を通じて郷土を理解し、郷土を愛する心を持った状態。				
	対象 (誰・何を対象に)	小中学校児童生徒	対象者数 (全住民に対する割合)			
			3,861人 (7.60%)			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: 実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:) <input type="checkbox"/> その他 ()				
	事業内容 (手段、手法など)	<p>学校応援組織の設立、運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区活性化協議会と協力しての組織立ち上げ ・学校施設面または運営面における支援 <p>ゲストティーチャーによる児童生徒への指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲作、園芸等の農業指導 ・科学的領域における専門技術による理科指導 ・音楽、美術等の芸術分野における専門的指導 <p>※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載</p> <p>校区ふれあい事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒と地域住民との交流 <p>児童生徒の安全確保に向けた校区での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の立哨や登下校時の校区巡回等 <p>学校と学校応援組織との情報共有と青少年健全育成の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の声掛けによる青少年の非行防止活動 				
	関連事業 (同一目的事業等)					

事務事業シート（概要説明書）

事務事業名		地域人材、外部人材活用事業				経費区分		総合計画		
		24年度（予算）		23年度（決算）		22年度（決算）		21年度（決算）		
コスト	事業費	報酬	千円		千円		544千円		941千円	
		委託料	千円		千円		千円		千円	
		需用費	千円		千円		5千円		10千円	
		役務費	千円		千円		千円		千円	
		その他	千円		千円		35千円		31千円	
		事業費合計	0千円		0千円		584千円		982千円	
	人件費	正規職員	0.2人	1,600千円	0.2人	1,600千円	0.2人	1,600千円	0.2人	1,600千円
		再任用職員	0.0人	0千円	人	0千円	人	0千円	人	0千円
		臨時職員	0.0人	0千円	人	0千円	人	0千円	人	0千円
		嘱託職員	0.0人	0千円	人	0千円	人	0千円	人	0千円
人件費合計		0.2人	1,600千円	0.2人	1,600千円	0.2人	1,600千円	0.2人	1,600千円	
総事業費		1,600千円		1,600千円		2,184千円		2,582千円		
財源 内訳	国県支出金	千円		千円		千円		千円		
	基金	千円		千円		千円		千円		
	その他	千円		千円		千円		千円		
	一般財源	千円		642千円		624千円		1,022千円		
	財源合計	0千円		642千円		624千円		1,022千円		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	種別	H23年度	H22年度	H21年度	
		校区ふれあい事業、安全確保への取組み、情報共有・青少年健全育成事業を進めている校区			校区	目標値				
						実績値	8	8	8	
		学校応援団の構築			校	目標値				
						実績値	17	17	17	
		ゲストティーチャーによる児童生徒への指導			校	目標値				
			実績値	15		14	14			
事業成果	成果実績 (事業目標達成状況)	【成果指標名】			単位	種別	H23年度	H22年度	H21年度	
		校区ふれあい事業、安全確保への取組み、情報共有・青少年健全育成事業を進めている校区			%	目標値				
						実績値	100	100	100	
		学校応援団の構築			%	目標値				
						実績値	100	100	100	
		ゲストティーチャーによる児童生徒への指導			%	目標値				
			実績値	88		82	82			
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		現在は学校支援ボランティアとして実施されているため、従来の仕事を休んで出務してもらっている例もあり、広く人材を発掘する仕組みの構築が必要である。								
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)										
特記事項 (事業の沿革等)										

事務事業シート (概要説明書)

事務事業名 地域人材、外部人材活用事業

経費区分 総合計画

○担当課による個別評価

公共関与の必要性		評価の理由
5	市が行うべき (法令義務付け)	
4	○市が行うべき (民間では困難)	
3	市が行うべき (民間も可能だが公共性高い)	
2	民間でも可能	
1	民間で行った方が良い	
市民・時代のニーズ		評価の理由
5	○高い	
4	やや高い	
3	普通	
2	やや低い	
1	低い	
事業目的の必要性、優先度から見たコスト		評価の理由
5	事務事業に掛かるコストは 低い	
4	事務事業に掛かるコストは やや低い	
3	○事務事業に掛かるコストは 妥当	
2	事務事業に掛かるコストは やや高い	
1	事務事業に掛かるコストは 高い	
事業目的達成のための手段の最適性		評価の理由
5	最適な手段である	
4	○概ね適切な手段である	
3	どちらとも言えない	
2	あまり適切な手段ではない	
1	不適切な手段である	
施策への寄与度		評価の理由
5	施策の達成に中心的な役割を担う	
4	○施策の達成に相当の役割を担う	
3	施策の達成にある程度の役割を担う	
2	施策の達成に必ずしも寄与しない	
1	施策の達成に全く寄与しない	
事業効果		評価の理由
5	市民全般に及ぶ	
4	かなりの程度の市民に及ぶ	
3	一部の市民に及ぶ	
2	○特定の市民に及ぶ	
1	効果は市民に及ばない	
集計結果		<p>公共関与の必要性</p> <p>事業効果</p> <p>市民・時代のニーズ</p> <p>事業目的の必要性、優先度から見たコスト</p> <p>施策への寄与度</p> <p>事業目的達成のための手段の最適性</p> <p>計 22 点</p>
4 / 5	公共関与の必要性	
5 / 5	市民・時代のニーズ	
3 / 5	事業目的の必要性、優先度から見たコスト	
4 / 5	事業目的達成のための手段の最適性	
4 / 5	施策への寄与度	
2 / 5	事業効果	
22 / 30	合計	

今後における成果および経費の見通し

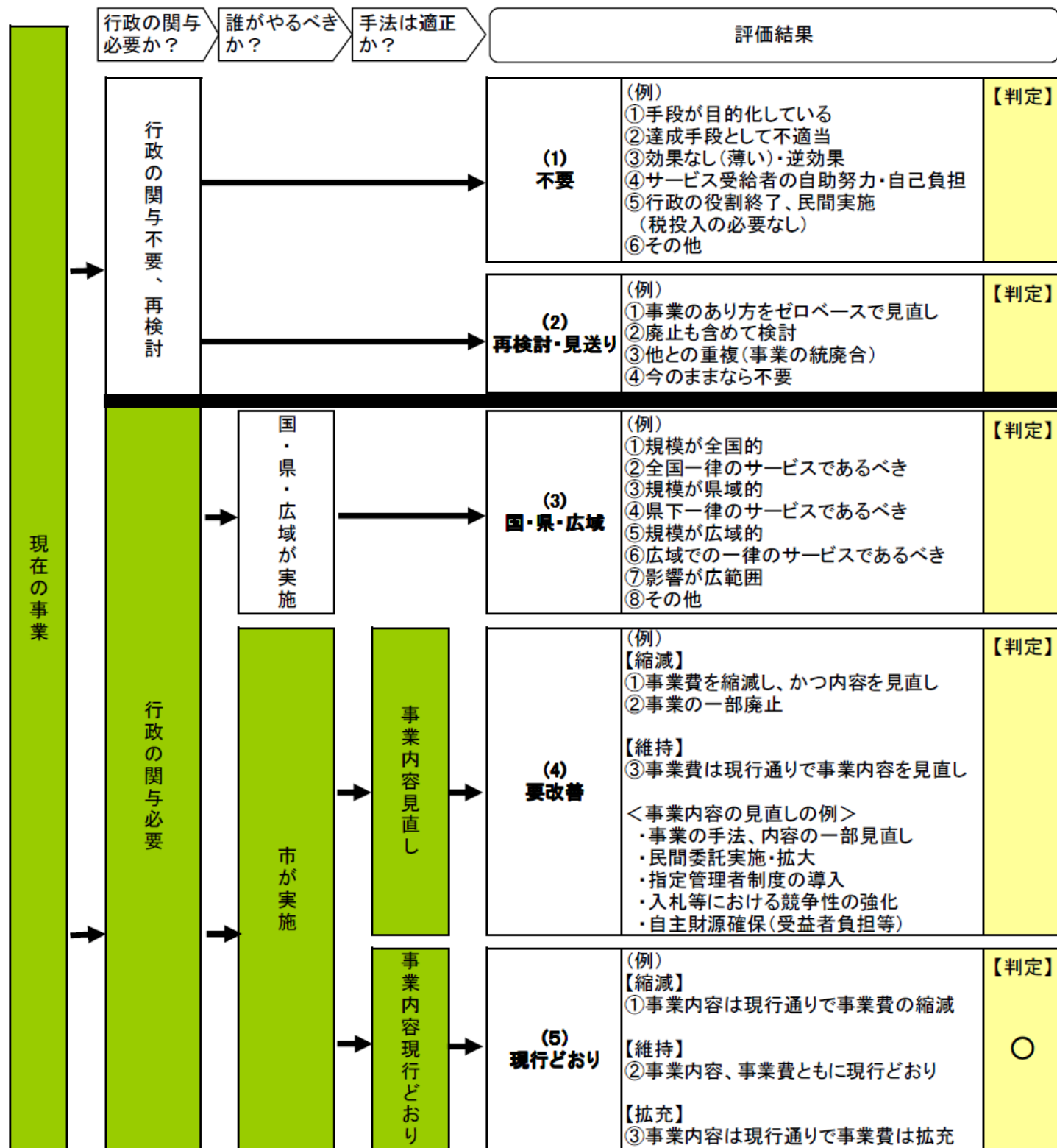
		コストの方向性		
		減少	維持	増加
成果の方向性	向上			
	維持		○	
	減少			

左の理由

事務事業シート (概要説明書)

事務事業名	地域人材、外部人材活用事業	経費区分	総合計画
-------	---------------	------	------

○担当課による「事業仕分け」



特記事項(選択の理由、改善内容、その他意見等)